

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	選挙人名簿調製事業				会計	款	項目	大	小
					01	02	04	01	03
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）			主管課	選挙管理委員会事務局			
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営			主管課長	鈴木 忠			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住の有権者	意図	定時及び選挙時における選挙人名簿の調製、登録を行う。
事業内容	毎年3月、6月、9月、12月の各月1日現在の定時登録及び選挙の都度行う選挙時登録、抹消事務処理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	公職選挙法の規定により、選挙人名簿及び在外選挙人名簿を調製している。選挙人名簿登録者数は、年々増加しており、投票区を分設及び組み替えが必要となっている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	選挙人名簿登録者数	135,825	136,693	138,697	人
②	選挙人名簿の調製回数	6	5	6	回	→→	
③	在外選挙人名簿登録者数	149	169	171	人	→→	毎年9月の登録者数
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・選挙人名簿登録者数は、年々増加している。 ・選挙人名簿調製回数は、定時登録4回と国政、県政、市政選挙の都度行っている。 ・在外選挙人名簿登録者数は、申請主義のため、その年度によって増減がある。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		10,481,610	8,905,800	6,771,975			
事業費(b)(円)		7,251,510	6,111,000	6,081,048			
うち一般財源		7,251,510	6,111,000	6,081,048			
職員給与費(c)(円)		3,230,100	2,794,800	690,927			
人役・職員(人)		0.45	0.40	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	投票区を分設及び組み替えを行い、平成27年4月執行の統一地方選挙から、新たな投票区とするため、準備を行う。選挙人名簿調製業務委託の仕様書を再度精査する。	③取り組みの課題	有権者数増加に伴う投票区分設の検討は引き続き必要である。
②今年度(H26)に実施した取り組み	第4及び第5投票区を分設し、第14及び第15並びに第38投票区を組み替えを行い、全44投票区とした。選挙人名簿調製業務委託の仕様書について協議を行った。	④今後の改善計画	選挙人名簿調製業務について、職員の事務負担軽減を図るため、仕様書の見直しを行う。